

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公表番号】特表2002-500590(P2002-500590A)

【公表日】平成14年1月8日(2002.1.8)

【出願番号】特願平11-500665

【国際特許分類第7版】

B 6 0 C 17/00

B 6 0 C 9/08

B 6 0 C 15/04

B 6 0 C 15/06

【F I】

B 6 0 C 17/00 B

B 6 0 C 9/08 M

B 6 0 C 15/04 C

B 6 0 C 15/06 N

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月8日(2005.4.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年4月8日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成11年特許願第500665号

2. 補正をする者

名称(氏名) ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー

3. 代理人

住所 東京都港区赤坂1丁目9番20号
第16興和ビル8階C378 氏名 弁理士 ~~(12378)~~ 宮崎 昭夫
電話 03-3585-1882

4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。



請求の範囲

1. トレッド（１２）と、ベルト構造（３６）と、前記トレッド（１２）および前記ベルト構造（３６）の半径方向内方にあつて、１対のサイドウォール構造（２０）を有するカーカス（３０）と、一方のビードコア（２６）が各サイドウォール構造（２０）内にある１対の非伸長性ビードコア（２６）とを有し、

ビードコア（２６）から反対側のビードコア（２６）へ延びている少なくとも１つのプライ（３８）であつて、各折り返し端部（３２）がビードコア（２６）の周りに巻き付けられ、かつ終端部（３３）へ半径方向外方に延びている１対の折り返し端部（３２）を有する少なくとも１つのプライ（３８）と、一方の第１のインサート（４２）が各サイドウォール構造（２０）内の前記少なくとも１つのプライ（３８）の半径方向内方にある１対の第１のインサート（４２）と、一方の第２のインサート（４６）が前記少なくとも１つのプライ（３８）と各サイドウォール構造（２０）内の前記折り返し端部（３２）との間に配置されている１対の第２のインサート（４６）とを有するタイヤ（１０）において、

前記終端部（３３）が前記ベルト構造（３６）の下方にあることと、前記第２のインサート（４６）が各サイドウォール構造（２０）内の前記補強ベルト構造（３６）の下へ半径方向に延びていることと、を特徴とするタイヤ。

2. 前記第１および第２のインサート（４２，４６）はエラストマー性であり、該エラストマー性の第２のインサート（４６）は、該インサート（４６）内に埋め込まれ、かつ概ね半径方向を向いた短繊維（８２）をさらに有している、請求項１に記載のタイヤ。

3. 前記少なくとも１つのプライ（３８）と各サイドウォール構造（２０）内の前記ビードコア（２６）の上方の前記折り返し端部（３２）との間に配置されたバイアスコード補強構造（５４，７０）を有している、請求項１に記載のタイヤ。